

みんなの
ふくやま
楽しく行こう！

福山をみんなで創る情報誌 楽行かわら版

令和2年9月18発行

第40号

楽行かわら版

検索

薬草研修会(第2回役員会) (福山地区社会福祉協議会より)

スマートフォン、PCでもかわら版を

8月22日第2回役員会を、当面の行事が新型コロナウイルスの影響で中止となった為、薬草に関する事、健康管理についての研修会に切り替えました。地域おこし協力隊（上山地区）で薬剤師の岡野絢子さんを講師に招き開催しました。薬草の種類とその効能についての説明では、福山地区でもよく目にする馴染みの草木が、薬草として思いもよらぬ効能がある事が分かった様子で、皆さん熱心にメモをとられていました。身体に必要なミネラルについて、その重要性と栽培している土や肥料、農薬、環境の変化などから現在市場に出ている野菜に含まれている量が、かなり減っている事、一方で薬草には多くの量がある事の紹介や、健康・長生きには「よく食べ」「よく動く」事が重要といった話、またタケノコ等を料理する時に取って捨てている灰汁（あく）には有効成分が多いといった新たな情報も得られた研修会でした。



3種類をブレンドした薬草茶の試飲や、作られている薬草料理の紹介もありました

「3密を避け」、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳工チケット」で感染症対策！

(夢農場) トウモロコシ 収穫(体験) (福山自治振興協議会ボランティア部より)

ボランティア部が、5月に厚意で分けて頂き夢農場（ドリームファーム）に植えた野菜苗〔100本程のトウモロコシ（ポップコーン）、たくさんのミニトマトと小玉スイカ、かぼちゃ〕が立派に育ち、8月28日そのトウモロコシの収穫を“なごみ”的皆さんの収穫体験という事で美作市社会福祉協議会の皆さんと一緒に行いました。採れたトウモロコシの皮をむき、現れたきれいな色のぎっしり詰まった実を見て一同感動されました。その後、記念撮影やミニトマトを採って食べてみる姿もあり、楽しい体験をしていただけたようです。この日収穫できたトウモロコシは、8月8日に体験に備え草引き、草刈りを行った時収穫したトウモロコシ、かぼちゃも一緒に、今後の活動に役立ててもらうよう祐延邦資さんに美作市社協へ運んでいただきました。



県道整備について市当局と協議

県道和気笛目線の改修工事と雑木伐採について、福山地区自治振興会長と土居地区自治振和田会長が美作市建設課菊池課長と協議を行いました。特に、雑木伐採については早急に対応していただくよう要望しました。

(福山自治振興協議会より)



今月の
(投稿)
写真



檍原ビオトープの蓮とオジギソウの花

撮影：高橋京子さん



「？」のような…

撮影：香山光昭さん 撮影場所：山の学校



(祐延邦資さんの)
サギソウ

撮影場所：山の学校

山の学校 ランチ

10月限定(定食)メニュー予定

1日	から揚げ定食
8日	(新)逆オムレツ丂定食
15日	おでん定食
22日	とんかつ定食
29日	(新)お楽しみ寿司セット

食材等の都合で変更する場合があります。

毎月第2木曜日は、“えんむすび”さんの
米粉シフォンケーキの出張販売があります。



8月開催会議 報告

福山地区老人クラブ 会長・副会長会 (8月6日)

単位老人クラブの活動状況の報告の後、「当面の日程について」「規約改正について」協議しました。当面の日程では、会長の「楽しい老人会に」の意に反し、新型コロナウイルス感染拡大を受け、楽しみにしていた9月の囲碁大会、11月の健康教室、12月のレクレーション大会の中止を残念ながら決定いたしました。

福山自治振興協議会 臨時委員会 (8月10日)

田渕区長から出された「福山自治振興協議会に対し申し入れ9項目」について協議しました。田渕地区からも3名の方が同席される中、申し入れの内容の行き違いなどを整理し、それぞれの項目について当事者から回答し共通理解を図りました。

発行・編集者：福山自治振興協議会・福山地区社会福祉協議会・さくとう山の学校：楽行かわら版編集室
連絡先：0868-75-7126 (さくとう山の学校) Email : gs.fukuyama@gmail.com

「楽行かわら版」について何かご意見・ご感想、また掲載したいお知らせ、記事等ございましたら、上記連絡先までお願ひいたします。

無人駅レールの響き稻の花
一瞬のロマンを運ぶ流れ星
井上 一徹仁
山家川俳句会 今月の俳句

薬草研修会(第2回役員会) (福山地区社会福祉協議会より)

8月22日第2回役員会を、当面の行事が新型コロナウイルスの影響で中止となった為、薬草に関する事、健康管理についての研修会に切り替えました。地域おこし協力隊（上山地区）で薬剤師の岡野絢子さんを講師に招き開催しました。薬草の種類とその効能についての説明では、福山地区でもよく目にする馴染みの草木が、薬草として思いもよらぬ効能がある事が分かった様子で、皆さん熱心にメモをとられていました。身体に必要なミネラルについて、その重要性と栽培している土や肥料、農薬、環境の変化などから現在市場に出ている野菜に含まれている量が、かなり減っている事、一方で薬草には多くの量がある事の紹介や、健康・長生きには「よく食べ」「よく動く」事が重要といった話、またタケノコ等を料理する時に取って捨てている灰汁（あく）には有効成分が多いといった新たな情報も得られた研修会でした。

3種類をブレンドした薬草茶の試飲や、作られている薬草料理の紹介もありました

「3密を避け」、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳工チケット」で感染症対策！

(夢農場) トウモロコシ 収穫(体験) (福山自治振興協議会ボランティア部より)

ボランティア部が、5月に厚意で分けて頂き夢農場（ドリームファーム）に植えた野菜苗〔100本程のトウモロコシ（ポップコーン）、たくさんのミニトマトと小玉スイカ、かぼちゃ〕が立派に育ち、8月28日そのトウモロコシの収穫を“なごみ”的皆さんの収穫体験という事で美作市社会福祉協議会の皆さんと一緒に行いました。採れたトウモロコシの皮をむき、現れたきれいな色のぎっしり詰まった実を見て一同感動されました。その後、記念撮影やミニトマトを採って食べてみる姿もあり、楽しい体験をしていただけたようです。この日収穫できたトウモロコシは、8月8日に体験に備え草引き、草刈りを行った時収穫したトウモロコシ、かぼちゃも一緒に、今後の活動に役立ててもらうよう祐延邦資さんに美作市社協へ運んでいただきました。

3種類をブレンドした薬草茶の試飲や、作られている薬草料理の紹介もありました

「3密を避け」、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳工チケット」で感染症対策！

(夢農場) トウモロコシ 収穫(体験) (福山自治振興協議会ボランティア部より)

ボランティア部が、5月に厚意で分けて頂き夢農場（ドリームファーム）に植えた野菜苗〔100本程のトウモロコシ（ポップコーン）、たくさんのミニトマトと小玉スイカ、かぼちゃ〕が立派に育ち、8月28日そのトウモロコシの収穫を“なごみ”的皆さんの収穫体験という事で美作市社会福祉協議会の皆さんと一緒に行いました。採れたトウモロコシの皮をむき、現れたきれいな色のぎ